

## QSS-3201・3202・3701・3702 タンク液作成の準備/調液方法

### 【MPC 仕様共通】

#### 1. 薬品の準備

処理薬品 (MPC-22)	P-1R (CD)	P-2R (BF)	P-3R (STB)	P-1S
必要数量	1箱	1箱	1箱	—
使用本数	1本	2本	5本	3本

#### 2. 調液割合

母液タンク容量		P-1 (CD)	P-2 (BF)	P-3 (STB)
		20.0 L	20.4 L	49.7 L
調液割合	補充液	8.0 L	12.3 L	49.7 L
	スターター	2,200 ml	—	—
	水	9.8 L	8.1 L	—

#### 3. タンク液の調液

- \* 各母液タンクから処理ラックを抜き出す時、液が他の母液タンクに入らないよう十分注意してください。
- \* 調液に使用する容器(バケツ)は、CD用とその他用を分けてください。

- P-1 (CD)
1. 容量 20L 以上の清潔な容器に 15～40℃ の水を 8L 用意します。
  2. P-1R を1本投入し、1分程度攪拌して調液します。
  3. 2. で作った液(P-1R 補充液)を CDサブタンクから 8.0L 注入します。  
残った液は補充タンクに入れてください。(約 2.0L)
  4. P-1S (スターター) 2,200mLを CDサブタンクから注入します。
  5. 15～40℃ の水をオーバーフローするまで CDサブタンクから注入します。  
(約 9.8L)

- P-2 (BF)
1. 容量 20L 以上の清潔な容器に 15～40℃ の水を 10L 用意します。
  2. P-2R を2本投入し、1分程度攪拌して調液します。
  3. 2. で作った液(P-2R 補充液)を BFサブタンクから 12.3L 注入します。  
残った液は補充タンクに入れてください。(約 7.7L)
  4. 15～40℃ の水をオーバーフローするまで BFサブタンクから注入します。  
(約 8.1L)